

(1)

災害は忘れたころにやってくる

世界的に干ばつや大雨など異常気象が発生しています。

また、ことしは有田郡や日高郡を中心に、大きな被害を受けた昭和二十八年「七・一八大水害」から満二十年。

本県は近年、さいわい大きな台風や水害に見舞われていませんが、油断はできません。

もう一度、雨や風、地震など自然の恐ろしさを思い起こし、みんなで力をあわせて災害に備えましょう。

積極的な防災対策

「災害は、手をこまねいては防げません。積極的に川幅を広げ、堤防や護岸を築くことが大切です。」

これは、地区の安全なくらしを守るため、紀の川堤防や竜門川（那賀郡粉河町）の改修などに率先して努力された岡正之（五十歳）さんの言葉です。

国や県、市町村では、岡さんの言葉にもあるように積極的に公共施設を整備しています。大きな雨や台風が襲ってきたもビクともしない河川堤防や海岸護岸の建設、また技術的に防止がむずかしい大規模な地すべりや地震対策についても、地質調査など地道な研究を続けています。このような公共施設は、周到な計画の

もとに、着実に建設されていますが、はかりしれない力を持っているのが自然。これで、絶対安全、といえないのが実情です。

各地域で

地すべりが起こる!! (吉備町)

「大雨で、地区の上手の山が地すべりを起こしはじめた」との想定で、吉備町田口地区では六月十九日避難訓練が行なわれました。

夜九時、地区の非常サイレンが鳴りわたり、役場の広報車が緊急避難を告げます。関係地区は約百戸、前々からピラなどで各家に周知徹底しているため、避難先の寺と共同選果場へすばやく避難。身に危険が迫ってきたも、家財道具などを少しでも多く持ち出したいと思うのが人情。それが、肝心の命を落とすことになりました。この訓練では、からだ一つで避難を、というところに重点をおいていました。

津波だ!! (太地町)

過去に津波の被害を受けた太地町では森浦地区で津波に対する避難訓練をしました。夜七時、サイレンによって、あらかじめ定められた避難場所へ集まり、そこで消防団幹部の方たちを囲んで最少限持ち出しが必要なものなどを検討。

このように各地域で、おのおのその地域に対応した防災訓練などが行なわれ緊急時に備えています。

ごぞんじですか 安全チェック

- 海や川からの距離、堤防の高さと自分の土地の高低差
 - 山や、がけと自分の家との関係
 - 付近の土質、水はけがよいか、風は普通どちらの方向が強い
 - 避難コース、場所は確認しているか
 - 避難するとき携帯するもの
 - ① 食糧、二、三食分、飲料水
 - ② ロープや帯
 - ③ 着替え
 - ④ 医薬品、貴重品
 - ⑤ 懐中電灯、トランジスタラジオ
- これらをリュックサックなどにいれておく

県の水防配備態勢

テレビやラジオで見聞きされる言葉ですが、これは、雨や波などのため危険が生じると予想され、県が非常態勢をとるときに使われます。

- 水防配備態勢第一号
警戒する必要があるが水防活動には、まだ時間的余裕があるとき
 - 水防配備態勢第二号
水防活動が必要とする事態の発生が予想され、約一時間後には、水防活動の開始が考えられるとき
 - 水防配備態勢第三号
事態が切迫し、約一時間後には水防活動の必要が予想される
- ※ 第一号、第二号、第三号と順次人員をふやします。
- なお、局所的な雷雨など状況がつかみにくいので、もよりの土木事務所へご連絡をお願いします。

熱がはいる防災総合図上演習

「県北部を襲った梅雨前線による豪雨はものすごく、24時間雨量 400mm以上、竜神村で450mm ……」

7. 18大水害と同じ規模の水害を想定して開かれたこの演習は、県、気象台、陸上自衛隊、日赤、関西電力など防災関係団体150人が参加。災害時に密接な連絡を取りながら、みなさんのいのちと財産を守っていかうのがねらいです。

この図上訓練のほか、現地で本番さながらの大がかりな防災総合訓練も行なっています。

(7月18日県庁北別館で)



下流の水害を防ぐため建設がすすむ広川治水ダム



汚染から

県民の生命を守る

六月定例会は、六月二十九日から七月十八日まで二十日間にわたって開かれ補正予算、条例、人事案件など議案二十一件、決議等の議決を行なったほか前会から継続中の同和関係請願や新規請願の採択などを行ないました。

とくに今回は、汚染魚問題に関連して漁業関係者に対する緊急対策や海を汚すし尿や産業廃棄物対策など公害問題が活発に論議されました。

魚介類の安全宣言や緊急融資の すみやかな実施を要望

今回の汚染魚問題に関連して緊急対策を協議するため、二十八日経済警察委員会が開かれ、和歌山の魚の安全宣言を一日も早く行なうこと、漁民などに対する緊急融資を県当局に強く要望しました。

また、二十九日開会冒頭これらの問題について緊急質問がされました。おもな問題に対する県当局答弁は次のとおりです。

- 現在PCB、水銀を排出している工場はなく心配ない。
- 水産物の検査体制は、今後強化をはかる。
- 魚介類の安全宣言は検査結果をまわって科学的根拠に基づき行なう。PR予算も提案する。
- 汚染水域からの魚介類は、入荷していない。
- 漁民などの生活資金、休業補償は国へ強く要請している。
- 県独自で十五億円の生活つなぎ資金融資と利子補給をする。
- 産業廃棄物の海上投棄を禁止するよう国に要望する。

し尿投棄と漁業被害

潮岬六十四カイリ沖に投棄されるし尿の投棄現場の確認は、直接目で確かに行く必要がないか。漁民の声を聞くと、投棄の時間も協定どおり守られていないようであり、すきみ沖でも悪臭が強いという。これら現場住民の声を十分監視に反映させよ。し尿投棄確認のため関係府県にも費用を出させ監視船をつくる。し尿の陸上処理施設は五十年八月末までにできるのか、など漁民の切実な声を反映した質問が多くされました。



漁業関係者の救済策など

九日からの一般質問では漁業被害関係の質問が、多くの議員から出されました。まず救済策としては、

- ▼五日に追加提案された十五億円のつなぎ融資について、その内容を質問したのに対し期間是一年、一世帯当たり三十万円、基準金利八・五割に對し五・五割の利子補給を行ない、実質三割とする。また魚小売り、仲買、すし店などに中小企業特別融資制度から五億円の緊急融資をする。
- ▼事業税、県民税などの徴収猶予や減免についても考慮するとの答弁がありました。
- ▼末端の三割の利子は、国に要求して無利子にしては

魚介類の安全宣言と検査体制

和歌山県の魚介類の安全宣言は、二十八日に中間発表を、魚介類全部の検査結果がわかった五日の本会議で、正式に安全宣言を行ないました。

また、このPR経費として千五百万円を追加、飛行機による

和歌山下津港埋め立て問題

海の汚染は工場があるからだが、公害を減らすための埋め立てはどうかとの質問に対し知事は、現状の工場立地による魚の汚染はない。将来の港湾の埋め立てなどは環境保全、自然保護、公害防止など十分検討して結論を出す、公害がよくなるようであれば認めないと答へ、また瀬戸内海環境保全に関連して三木環境庁長官の十項目提案をどう考えるかの質問に対し、き

新宮川汚濁問題など

新宮川の汚濁について、環境庁、近畿地方建設局の合同調査の経過はどうか、またダムの底から取水するため濁りがひどく、温度の低い酸素の少ない死水のため、鮎が育たないの表面のきれいな水を取水するよう電源開発に要求してはどうか。

奥吉野の旭ダムによる揚水発電所は、県に事前の協議がなく着手しているが、濁りをひどくしないかなど質問したのに対し、県当局から

産業廃棄物の処理問題

今回のPCB、水銀の汚染に関連して本県には排出している工場はないことが明らかにされましたが、カセイソーダを製造している南海化学が四十四年活性炭ろ過方式の廃水処理への切り替えまで排出されていたことこのへドは、和歌川沿岸に鋼矢板で仕切り、埋め立てて公園にしているとの説明に対し、これが地下水などに浸透するおそれはないのか、活性炭に付着したものはどう処理されているのか、このほか産業廃棄物の処理に困る企業にどのような指導をしているのか、県の体制に不安はないか、環境施設課を設けてはどうか、また、PCBについては不用品となったテレビなどの

海と山の少年自然の家 図書館、医大の移転

少年自然の家の由良町への設置はどうかとの質問に対し知事は、当初予算では一カ所分を計上したが、国へ要求して二カ所分認められたので九月に予算を補正し、由良の白崎海岸に海の少年自然の家、生石山に山の少年自然の家の両方を本年度で着工すると答弁しました。

また、県立図書館の移転について知事は、四十万都市で市立の図書館がないことにも問題があると思われ、親子そろって勉強する図書館はむしろ市町村立として考え、県立図書館は図書館本来の専門的な見地から

同和関係請願百七十一件を採択

閉会中に継続審査を行なっていた同和関係請願は、その後、市町村関係分などの取り下げや字句訂正願などが出され、これらを含めて各委員会慎重に審査された結果、次のように決定しました。

当初請願件数 四五四件
取り下げ件数 二二九件
採択の議決 一七一件
不採択の議決 三三二件
継続審査の議決 一九件



PCB、水銀等の汚染問題による漁業被害緊急対策についての要望決議

五日再開された本会議で、今回の汚染魚問題の漁業被害緊急対策について政府に対する要望決議を全会一致で可決しました。

要旨は、次のとおりです。

- すべての魚介類の安全基準の設定、非汚染水域の魚介類の安全性保障、食生活安定措置
- 水産物検査体制の充実整備と地方公共団体への援助措置
- 漁民、漁業関係者に対する損失の補償
- 漁民などの生業資金補てん、税の減免など
- 産業廃棄物などの海洋投棄いっさい禁止の法的措置など

「同和問題について」

どう思いますか？

一、同和問題の会合、講演会に出席したことがありますか。

(イ)ある	(ロ)ない	解答なし
52.8%	39.0%	8.2%

二、あなたは、部落に対して差別心がありますか。

(イ)ある	(ロ)ない	(ハ)少しある	(ニ)わからない	解答なし
0%	63.3%	11.0%	21.0%	4.7%

三、部落差別は、現在もあるといわれていますが、あなたはどう思いますか。

(イ)ある	(ロ)ない	(ハ)わからない	解答なし
36.3%	33.4%	25.0%	5.3%

四、同和地区の人との結婚について、どう思いますか。

年代別	青年		壮年		老年		計
	男	女	男	女	男	女	
(イ)絶対許さない	5.0%						0.9%
(ロ)相手の人ささない物しだい	26.7%		16.7%	13.3%			14.0%
(ハ)本人同志の意志を尊重する	60.0%		52.8%	53.3%	77.8%	80.0%	52.3%
(ニ)その時でないといわれない	13.3%		27.8%	20.0%	5.6%	20.0%	24.8%
解答なし			2.7%	13.4%	16.6%	8.0%	8.0%

五、部落差別をあなたの責任において、なくしていかなければならないと思いませんか。

(イ)思う	(ロ)思わない	解答なし
64.5%	2.1%	14.9%

これは、県内のある町で行ったアンケート調査の一部です。あなたなら、どうお答えになりますか。

この調査でみられるように、問二に対する答えでは、同和問題を正しく理解している人が多くに思われます。

また、問三に対しては、私たちの住む社会に部落差別が実在するということを、多くの人が認めています。

同和問題の中で一番むずかしいとされている結婚問題については、約七十割の方が正しく認識しているように思われます。

しかし、この調査の内容を詳しく調べると、問四「地区の人との結婚について」(イ)「絶対許さない」と答えたのは〇・九割で、これは青年女子のうち五割に相当する方たちだけです。

(ニ)「その時でないといわれない」と答えた人は、やはり青年女子が一番多く、壮年、老年と少なくなっています。

これらの答は、自分自身や自分の息子、娘が結婚適齢期で、まじかに結婚問題をひかえている方たちの答えだと思われまします。

しかし、老人が(ニ)の回答に一番低い数字を示しているのは、この結婚問題を正しく認識しているためでしょうか。それとも息子や娘の結婚問題は、すでになくなり他人事としてとらえて



いるからでしょうか。

このように同和問題は、知識としては正しく理解されても、さて自分自身の問題として直面した場合、どう取り組んでいくか、自分の住む社会の中に多くの差別意識があると認めながらそれを他人ごととして放置しておいてよいものだろうか、というような疑問に突きあたります。

これらの問題は、県や市町村あるいは学校や各種団体の講演会、研修会で、知識として理解するだけでなく、みんなが自分自身の問題として、正しく実践活動を行なうことにより、はじめて解決できるのです。

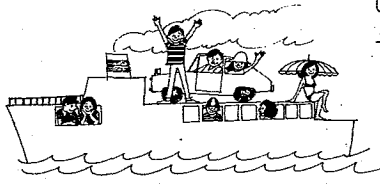
海の新幹線大型フェリー就航

那智勝浦町宇久井にフェリー基地がオープンしました。

太陽と緑と水の南紀に、海の新幹線、大型フェリーがその姿をあらわし、白いスマートな船体が、まわりの緑にはえひときわあざやかです。

この大型フェリーは、那智勝浦、東京間を十二時間二十分で直結。

京浜地区からの観光客の誘致はもちろん、南紀特産の野菜、かんきつ類や、新鮮な和歌山県産の海の幸を、大消費地の京浜



海をきれいにしよう

県では、瀬戸内海環境保全月間行事の一つとして、三日間にわたり、和歌山下津港海域の大掃除をしました。

「海をきれいにしましょう」と船腹に横幕をかけた、清掃船が朝早くから出動。

海底にたまった木くずやプラスチックなどの大型ゴミを、集じん機、ベルトコンベヤーで手ざわよく処理します。

作業員も海上に浮かぶビニールなどを竹サオで船に積みあげます。

第一日目、またたくまに約二五トンのゴミを回収しました。



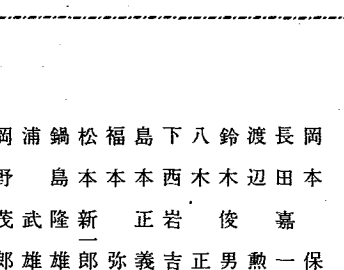
みどりの風に 明るい道路

道路をまもる月間 八月一日～八月三十一日

道、道、道があるから私たちの暮らしがなっています。

それほど大切な道。各地には、道路愛護会の方々など道の美化清掃に汗を流しています。

私たちも、楽しく歩き、安全に通れる道をまもっていきましょう。

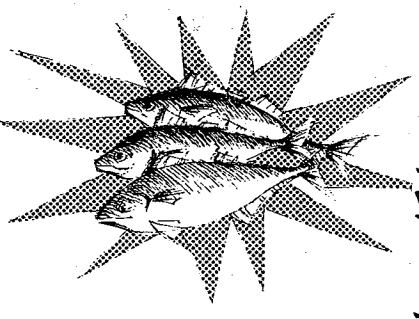


県議会 常任委員などを改選

- 常任委員会の委員は六月定例会中に任期が満了しましたので、七月十八日の本会議で新しく選任されました。
- 同時に議会運営委員の改選も行なわれ、特別委員会については一部委員の入れかえがありました。
- 常任委員会と議会運営委員会の新しい構成は次のとおりです。
- (一) 内定数
- 委員長 ○ 副委員長
- 経済警察委員会 (七)
- 鍋島隆雄 ○ 榎野九爾明
- 窪田憲一 下西岩吉 山下柳吉
- 森岡辰男 長田嘉一
- 農林委員会 (七)
- 農科義清 ○ 下川舜三
- 崎利雄 大江敏一 前田増一
- 山崎幹雄 的場鹿五郎
- 建設委員会 (八)
- 八木正 ○ 大橋栄一 中村
- 常夫 町田義友 中本重夫 田
- 中実三郎 小林史郎
- 文教委員会 (八)
- 山本有造 ○ 森利一 岡本
- 保 妙中正一 堀坂治郎五郎
- 古田新藏 北条力

暑中お見舞い 申し上げます

- 和歌山県議会議員
- | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|------|-----|------|-------|-----|-------|----------|------|----|------|------|----|------|
| 岡本保 | 長田嘉一 | 渡辺俊 | 鈴木正 | 下川舜三 | 八木正 | 島本正 | 松本新一郎 | 厚生委員 (八) | 植野為準 | 浦武 | 土肥正敏 | 西林忠重 | 笹野 | 岡野茂郎 |
| 山崎幹雄 | 的場鹿五郎 | 中川喜一 | 矢野正 | 西村重 | 松本新一郎 | 島本正 | 松本新一郎 | 厚生委員 (八) | 植野為準 | 浦武 | 土肥正敏 | 西林忠重 | 笹野 | 岡野茂郎 |
| 山崎幹雄 | 的場鹿五郎 | 中川喜一 | 矢野正 | 西村重 | 松本新一郎 | 島本正 | 松本新一郎 | 厚生委員 (八) | 植野為準 | 浦武 | 土肥正敏 | 西林忠重 | 笹野 | 岡野茂郎 |



抜き取り検査でも安全値

「県民の友」臨時号でもお知らせしましたように、県は魚市場などから抜きとってきた魚介類を検査しています。

次の表は、七月十六日に検査結果の出た分ですが、いずれも国の暫定基準値を大幅に下まわっています。

魚介類の水銀検査結果(県衛生研究所)

食品名	総水銀	採取場所
アジ	0.03ppm	和歌山地方卸売市場
タイ	0.04	加太漁業協同組合
ハマチ	0.08	水産増殖試験場
マグロ	0.13	和歌山地方卸売組合
サバ	0.06	"
カツオ	0.13	"
アジ	0.04	"

※ 内水面水域の河川の魚類は基準がありませんが念のため実施しました。検査結果は下記のとおりです。

食品名	総水銀	採取場所
アユ	0.03ppm	古座川
アユ	0.04	紀の川

国の魚介類の水銀暫定基準値

総水銀	0.4 ppm
-----	---------

職業訓練生の募集

県立和歌山高等技能学校では、あらたな職業につこうとする方に、技能を修得してもらうため、次のとおり訓練生を募集しています。

募集人員 第一機械科、理容科、服飾科各十人(訓練期間一カ年)

資格 義務教育を修了した求職者で年齢は問いません。

応募方法 公共職業安定所に備えている入学願書に健康診断書を添えて九月二十日(木)までに同所へ提出してください。

詳しいことは、もよりの公共職業安定所でお聞きください。

福祉工場で働く

職能訓練生募集

県身体障害者更正指導所では、ことし十一月から操業をはじめ、身体障害者福祉工場で働く人の養成と、その他既定科目の職能訓練を行なうための訓練生を募集します。

募集人員 二十五人(男十七人、女八人)

申し込み締め切り 八月二十日(月)

応募資格 身体障害者手帳の交付を受けている肢体不自由者(原則として重度)の方。

その他詳しいことは同所(〇七三四)四五五三二一か、もよりの各福祉事務所にお問い合わせください。



ゆくえ不明者 相談所を開設

県警察本部では、八月十一日から十五日までの五日間、高野山金剛峯寺前に「身元のわからない死者の身寄りをさがす相談所」を開設します。

相談所には、こうした方々の写真や遺品などの記録を備えています。お心あたりの方は、遠慮なくこの相談所をご利用ください。

この相談所を利用できなかった場合は、いつでも県警察本部鑑識課(〇七三四)二三二九九一四一までお問い合わせください。

八月十五日(水) 高野町役場

八月二十九日(水) 田辺保健

移動県民相談室

和歌山市中之島向の芝 県社会福祉センター二階 高齢者無料職業紹介所 電話(〇七三四) 三二二九四〇五

九月五日(水) 川辺町役場 一般相談 中小企業金融相談 内職相談など、いろいろのご相談に応じます。(無料) (時間九時～十六時)

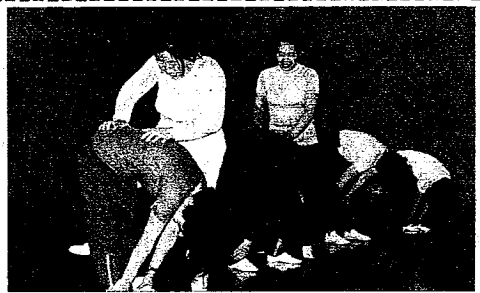
無料職業紹介所

おとしりの方で、就職をしたい方、就職について相談をされた方のために、次のとおり県下を巡回していますからご利用ください。

巡回日程表: 地区名、日、時、場所

九月五日(水) 川辺町役場 一般相談 中小企業金融相談 内職相談など、いろいろのご相談に応じます。(無料) (時間九時～十六時)

第七期スポーツ教室 ご参加ください



美容体操で汗を流すお母さんたち

写真コンクール 作品募集中

郵政省では、次の要領で「簡易保険積立金融施設」の写真コンクールを行ないます。題材および内容 簡易保険施設(学校、プール、住宅、道路、公園など)がはいつていること。

郵政省では、次の要領で「簡易保険積立金融施設」の写真コンクールを行ないます。

題材および内容 簡易保険施設(学校、プール、住宅、道路、公園など)がはいつていること。

郵政省では、次の要領で「簡易保険積立金融施設」の写真コンクールを行ないます。

題材および内容 簡易保険施設(学校、プール、住宅、道路、公園など)がはいつていること。

ますます好評をいただいているスポーツ教室も今回で第七期(九月一日～十一月三十日)。今回は大幅にふやされ、五十三教室が開かれます。対象は、家庭婦人、幼児、少年、成人。申し込み期間は八月十三日(月)～二十五(土)で定員になりしだい締め切りです。

写真コンクール 作品募集中

郵政省では、次の要領で「簡易保険積立金融施設」の写真コンクールを行ないます。

題材および内容 簡易保険施設(学校、プール、住宅、道路、公園など)がはいつていること。

郵政省では、次の要領で「簡易保険積立金融施設」の写真コンクールを行ないます。

題材および内容 簡易保険施設(学校、プール、住宅、道路、公園など)がはいつていること。

郵政省では、次の要領で「簡易保険積立金融施設」の写真コンクールを行ないます。

初級 (21コース)

Table with columns: 教室名, 対象, 日時, 場所. Lists various sports classes like Tennis, Badminton, etc.

初級、中級コースを修了した方のためにそれぞれ中級19コース クラブ13コースも開きますのでご参加ください。

勤労者 音楽祭 開催 県内の事業所に勤務する人たちが、合唱の部、器楽の部に分かれ、日ごろ練習した成果を披露します。多数ご観覧ください。

勤労者 音楽祭 開催 県内の事業所に勤務する人たちが、合唱の部、器楽の部に分かれ、日ごろ練習した成果を披露します。多数ご観覧ください。

勤労者 音楽祭 開催 県内の事業所に勤務する人たちが、合唱の部、器楽の部に分かれ、日ごろ練習した成果を披露します。多数ご観覧ください。

勤労者 音楽祭 開催 県内の事業所に勤務する人たちが、合唱の部、器楽の部に分かれ、日ごろ練習した成果を披露します。多数ご観覧ください。

勤労者 音楽祭 開催 県内の事業所に勤務する人たちが、合唱の部、器楽の部に分かれ、日ごろ練習した成果を披露します。多数ご観覧ください。

アロエの鉢作り アロエは、サボテンと同類の多肉植物ですが、単にながめるだけでなく、葉の苦汁は健胃剤、切り傷、やけど、虫さされなどにも効用があるといわれています。

アロエの鉢作り アロエは、サボテンと同類の多肉植物ですが、単にながめるだけでなく、葉の苦汁は健胃剤、切り傷、やけど、虫さされなどにも効用があるといわれています。

アロエの鉢作り アロエは、サボテンと同類の多肉植物ですが、単にながめるだけでなく、葉の苦汁は健胃剤、切り傷、やけど、虫さされなどにも効用があるといわれています。

アロエの鉢作り アロエは、サボテンと同類の多肉植物ですが、単にながめるだけでなく、葉の苦汁は健胃剤、切り傷、やけど、虫さされなどにも効用があるといわれています。

アロエの鉢作り アロエは、サボテンと同類の多肉植物ですが、単にながめるだけでなく、葉の苦汁は健胃剤、切り傷、やけど、虫さされなどにも効用があるといわれています。

文化ニュース

県民文化会館 ☎ (0734) 36-1331

大ホール

- 8月11日 青少年芸術劇場「歌舞伎」14時 無料
14日 大フォークフェスティバル +アマチュアコンテスト 12時 1,300円
16日 日本大学夏期音楽会 17時30分 300円
18日 大ロック祭 17時 1,200円
19日 青少年芸術劇場「オペラ」13時 無料
20日 民音「朱里エイコオンステージ」19時 1,000円
22日 会館納涼夏まつり 13時 18時 S 1,000円 A 750円 B 500円
26日 神奈川大学男声合唱団演奏会 18時30分 250円
29日 労音「森山良子リサイタル」18時30分 1,500円

小ホール

- 8月10日 ヴィエール室内合奏団 18時30分 一般 700円 学生 400円
18日 星林高校定期演奏会 14時 無料
22日 夏まつり「フォークの夕べ」18時 300円
23日 民音 田原富子(ピアノ) リクエスト・コンサート 19時 650円

近代美術館 ☎ (0734) 36-1331

- 8月15日~20日 紀翠会展(書)
16日~20日 志魯会習作書道展
17日~19日 星墨会展(書)
23日~27日 グループ旺美洋画展
23日~27日 日高高校美術部OB展(洋画)
23日~27日 青樹会展(日本画)
25日~26日 健筆書道会習作展
29日~9月3日 アトリエ・オノ 洋画展
30日~9月3日 花王石輪 紀陽銀行 合同美術展
31日~9月3日 新世紀美術展(洋画)

博物館 ☎ (0734) 23-2467

(常設展) 和歌山の文化財 一般50円 学生30円

紀伊風土記の丘 ☎ (0734) 71-6123

資料館 原始・古代の紀伊国展 一般50円 学生40円~10円
※博物館と資料館は毎週月曜日(美術館は毎週火曜日)と祝日の翌日が休館です。

電波で和歌山の歴史を伝える

ラジオ 「県庁だより」和歌山放送(日曜日を除く毎日 12:30~12:35)

テレビ 「紀州アルバム」

タイトル 「知事と語る」 一球ととらへ
四国テレビ 8月5日・12日(日) 7:45~8:00
毎日テレビ 8月9日(木) 10:15~10:30

映画貸し出しのご案内

- 県政トピックス モノクロ、16ミリ、シネマスコープ 4分各種
紀州アルバム カラー、16ミリ、スタンダード 15分各種
そのほか思い出の「黒潮国体」、行幸啓記録映画「ようこそ紀州路へ」もあります。
お申し込みは県広報課、各県事務所総務課へ。

